

令和6年度都道府県医師会会員情報担当理事連絡協議会
於：日本医師会館 3階「小講堂」

連絡協議会の趣旨

令和7年1月30日（木）

公益社団法人 日本医師会
常任理事 長島 公之



連絡協議会の趣旨

1. 背景

- 日本医師会は、会員を管理する「会員情報システム」を2016年に構築し、運用してきましたが、構築後約8年が経過し、老朽化や業務への課題が浮き彫りとなっていました。
- また、紙の届出用紙への記載や手続きの煩雑さもあり、特に若手医師が2年間の臨床研修修了後に、C会員からB会員等への異動手続きを負担に感じ、会費減免期間中にもかかわらず、医師会を退会する等、会員の定着率にも影響するケースが散見されました。
- これら状況を鑑み、令和5年1月、会内の医師会組織強化検討委員会から「全国の会員・医師会が共通で利用可能な入退会・異動等のWeb手続きシステムの構築」の提言を受け、令和5年度より、その実現に向けた検討と構築を進めてまいりました。

連絡協議会の趣旨

2. MAMIS公開について

- 2024年10月30日に、医師会会員情報システムMAMISを公開いたしました。
- MAMIS公開にあたっては、試行的運用と位置づけ、現在は全国の医師会からのデータ移行、医師及び事務局の操作支援、システム品質向上に注力している段階です。
- なお、MAMIS公開に伴い、従来用いてきた複写式届出用紙は、2024年12月末を以て受付を終了いたしました。
- 今後、当初計画の会員管理に係る機能については、2025年2月末本稼働開始予定です。
- 2025年4月以降、認定産業医・認定健康スポーツ医の単位シールのデジタル化を視野に、段階的に研修管理機能の公開を予定しています。

連絡協議会の趣旨

- 本日の議題では、MAMISの現状をご説明するとともに、今後予定する研修管理機能等に関する内容や、医師および事務局がMAMISをご利用開始までの流れについて説明し、理解促進の場とする予定です。
- ご参加の皆様におかれましては、多岐にわたる業務を行われる中で、MAMIS導入作業の負荷は少なくないと認識しておりますが、MAMIS導入の取り組みは「全医師会共通の取組」としてご認識いただき、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

